

## B - 7 「活用力」をつける学習過程

共有

学習課題を作る（知る）  
情報を取り出す

板書  
ゴールを示す

《意欲がつながる》

- ・対話
- ・ペア

目標 = 課題（児童の言葉で）、ノート（赤わく）、音読

表出

自分の考えの根拠を書く  
あらゆる方法で（言葉・図・数直線）  
発表の準備をする

個別支援

《課題とつながる》

- ・相手に伝わるように書く

既習活用、考える時間

つないで活かす

意見 + 理由を使って話す  
いろいろな方法を交流する  
共通点、相違点を確認合う  
一つにまとめられる言葉を選ぶ  
発信する（他の問題も同じかな）

教師の  
立つ位置  
発言をつなぐ

《他へつながる》

- ・意見 + 理由を言える
- 《子ども同士がつながる》
- ・自分と同じ考えは誰？
  - ・自分と違う考えは誰？
  - ・私も説明できる
  - ・ペア、グループ

ネームプレート、～さんと同じ、小黒板、向く  
反応、教え合い、聴き合い、プライベートな声

まとめる

課題に対するまとめ  
次へ活かせるまとめ  
自己へつながるまとめ

評価  
肯定

《次時へつながる》

- ・ふり返ってつながる

《自己へつながる》

- ・他者から得たものを  
自分の学びにつなげる

キーワードをつなぐ、ノート（青わく）  
ふり返り（発見、気づき、なるほどと思ったこと）